

福祉 わかやま

寄り添い つながる 広報誌



この広報誌の発行に
一部共同募金配分金を
利用しています。



自立相談支援機関ってどんなところ??

今月の表紙

生活困窮者支援プロジェクト会議のメンバーの皆さん(白浜町)
(2~4Pに関連記事)



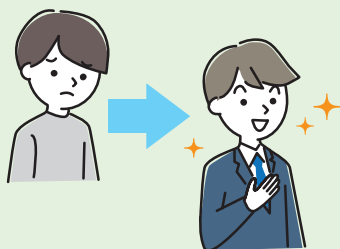
Facebook



Instagram



自立相談支援機関って どんなところ??



**自立相談
支援事業**



**住居確保
給付金**



**就労準備
支援事業**



**子どもの学習・生活
支援事業**



**居住
支援事業**



**家計改善
支援事業**

従来の福祉制度は、高齢の方、障がいのある方、こどもといった特定の対象者・分野ごとに展開されてきました。

しかし、既存の福祉制度や支援だけでは、複雑化・多様化している課題に十分な対応ができないことから、生活全般にわたる包括的な支援を提供する仕組みとして、平成27年4月から生活困窮者自立支援制度がスタートしました。

この制度のもと、仕事や住まい、家計など多岐にわたる課題解決や、自立に向けて伴走する役割を担っているのが自立相談支援機関です。

自立相談支援機関では、それぞれの相談者の状況に合わせた支援プランを作成し、相談者に寄り添いながら、専門機関と連携し、課題解決に向けた支援が行われています。

今回は、自立相談支援機関で行われている事業や取組について、紹介します。

住居確保給付金

橋本市福祉課（自立相談支援機関）の皆さんにお話を伺いました。

① 県 住居確保給付金とはどのような事業ですか。

② 橋 失業や収入の減少などで家賃の支払いが難しくなり、住居をなくした方または住居喪失のおそれが高い方に、就職活動等を条件に、一定期間、家賃相当額を支給する制度です。

③ 県 住居確保給付金を申請した方とのその後の関わりについて教えてください。

④ 橋 住居確保給付金は生活の土台となる住居を整えた上で、就労支援を行う制度です。橋本市は他府県へのアクセスが良いことから、県外での就労を希望する方もいます。就労支援にあたっては、ハローワークへの同行支援や相談者の希望に沿った内容で仕事に就けるよう丁寧な聞き取りを行うことが重要です。

また、関係機関が同じ建物内にあり、連携が図りやすく、円滑な支援につながっています。

家計改善 支援事業

県 県社協 矢 矢田さん

【県】家計改善支援事業とはどのような事業ですか。

【矢】課題を抱える生活困窮者に対し、必要な情報提供や専門的な助言、指導を行うことにより、相談者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再建されるように支援する事業です。現在は、ファイナンシャルプランナー、町社協と協力しながら、相談者の家計改善を行っています。

【県】相談者の支援を行うなかでどんなところが難しいですか。

【矢】「家計を改善する」ためには収入が必要ですが、状況によっては生活保護など各種制度の利用を検討する必要があります。そのため、就労支援のほか、生活保護申請手続きへの同行支援等を行っています。

【県】関係機関との連携について教えてください。

【矢】町役場、町社協、障害者相談支援事業所、地域包括支援センターとともに支援方針の共有や意見交換を行う困窮者プロジェクト会議を定期的に実施しており、より良い支援に向けて意見交換や支援方針を検討しています。



困窮者プロジェクト会議の様子(白浜町)

業のみでの改善が難しい場合は、社協の日常生活自立支援事業(※1)の活用を検討するなど、状況に応じた支援を考え、相談者に提案します。相談者から話を聴きながら、寄り添った支援を行うようにしています。

※1日常生活自立支援事業とは

判断能力が不十分な高齢者、知的障がい、精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの利用援助や日常生活上の手続に関する援助(金銭管理、書類等の預かり等)を一体的に行うことにより、地域において自立した生活が送れるように支援する事業。

相談者のモチベーションが何かを把握し、前向きに取り組んでもらえるように!



西牟婁振興局 健康福祉部
相談支援員 矢田 巳佐子 さん

自立相談 支援事業

県 県社協 小 小林さん
武 武田さん 東 東さん

【県】自立相談支援事業とはどのような事業ですか。

【小】生活困窮者の相談に応じ、状況把握・計画作成と支援機関との関係づくり、ハローワークへの同行などの就労支援を行います。

【県】紀の川市は社協が自立相談支援事業を担っていますが、良い点がありますか。

【東】自立相談支援機関と社協の両制度を駆使し、多様な支援の選択肢を提供できる点です。生活福祉資金貸付事業(※2)のコロナ特別貸付借受人のフォローアップによる個別訪問をきっかけに自立相談支援事業へとつなぎ、生活保護申請に至ったケースもあります。訪問のなかで把握した相談者の困りごとに対し、自立相談支援事業と社協が実施している事業、それに地域のネットワークを組み合わせて検討し、継続的に寄り添う伴走型支援を行えるところが良いと思います。

【県】今後どのようなことに取り組みたいですか。

【武】相談に来所された方のなかには、何に困っているか、どこに相談すればよいかわからない方もいらっしゃいます。総合相談の窓口の認知度向上に向け、紀の川市社協の広報誌「福祉きのかわ」での周知を継続するとともに、気軽に相談できる居場所づくりにも取り組んでいきたいと思っています。

※2生活福祉資金貸付事業とは

低所得者、障がい者、高齢者に対して、資金の貸付と必要な相談支援を通じて、借入相談者や借受世帯の生活再建を支援することが目的です。なお、令和2年3月から令和4年9月末までは、コロナ禍により減収した世帯に対して、国の特例的な措置として、コロナ特別貸付も実施していました。

相談者1人1人のペースに合わせます!



写真左から紀の川市社会福祉協議会
あずまゆうじ たけだ あきとも こばやし いずみ
東 裕二 さん、武田 章友 さん、小林 伊珠美 さん

相談者に寄り添います!



就労準備支援事業

〓 県社協

〓 丸山さん

〓 横山さん

御坊市社会福祉課の丸山雅史さん、横山由実子さんにお話を伺いました。

〓 就労準備支援事業とはどのような事業ですか。

丸 一般就労が困難な方に対し、就労に向けた基礎能力を計画的に一貫して育成する支援を行う事業です。原則1年間の集中的支援とし、①生活習慣の形成支援、②社会的能力の習得支援、③就労体験や就職活動技法の習得支援の3段階で実施しています。

〓 具体的にどのようなことを行っていますか。

横 和歌山県生活困窮者等就労準備推進センターと連携しながら、職場体験、就労体験などとおし、就労習慣の定着を図っています。定期的に相談に来てくれる方もおり、悩みごとや不安、良かったことなど様々な話をしてくれます。しっかりと話を聴き、寄り添いながら、相談者の長所を伸ばし、就労に向けての準備を支援できるように心がけています。



就労のための基礎を丁寧に教えます！

御坊市社会福祉課
まるやま まさふみ
丸山 雅史さん

自立相談支援機関では、生活困窮者への相談支援に加え、「子ども学習・生活支援事業」や「居住支援事業」などの取組も行っています。ただし、これらの事業は市町村により実施状況が異なるため、詳細はお住まいの市町村の相談窓口を確認が必要です。あなたの周りで生活に困っている方や支援が必要と思われる方がいる、そんなとき、自立に向けた一歩を支える大切な窓口です。困ったときは一人で抱え込まず、気軽に相談することが安心への第一歩です。

自立相談支援事業窓口連絡先一覧

お住まいの自治体名	窓口名	住所	電話番号
和歌山市	生活支援第2課	和歌山市七番丁23番地	073-435-1061
海南市	海南市社会福祉協議会	海南市日方1519番地10	073-494-4005
橋本市	福祉課	橋本市東家一丁目3番1号 橋本市保健福祉センター内	0736-33-3708
有田市	福祉課	有田市箕島50番地	0737-22-3541
御坊市	社会福祉課	御坊市菌350番地2	0738-23-5508
田辺市	田辺市生活相談センター	田辺市東山一丁目5番1号	0739-33-7641
新宮市	福祉課	新宮市春日1番1号	0735-23-3333
紀の川市	紀の川市社会福祉協議会	紀の川市桃山町最上1253番地2 桃山保健福祉センター内	0736-66-1211
岩出市	社会福祉課	岩出市西野209番地	0736-62-2141
紀美野町	海草振興局健康福祉部	海南市大野中939	073-482-5511
かつらぎ町、九度山町、高野町	伊都振興局健康福祉部	橋本市高野口町名古曾927	0736-42-0491
湯浅町、広川町、有田川町	有田振興局健康福祉部	有田郡湯浅町湯浅2355-1	0737-64-1291
美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町	日高振興局健康福祉部	御坊市湯川町財部859-2	0738-22-3481
みなべ町、白浜町、上富田町、すさみ町	西牟婁振興局健康福祉部	田辺市朝日ヶ丘23番1号	0739-26-7931
那智勝浦町、太地町、北山村	東牟婁振興局健康福祉部	新宮市緑ヶ丘2丁目4-8	0735-21-9610
古座川町、串本町	東牟婁振興局健康福祉部串本支所	東牟婁郡串本町西向193番地	0735-72-0525

情熱 ふくし

福祉サービスの未来を拓く
働きやすい
職場づくり Vol.5

「福祉の仕事」は「ふだんのくらしのしあわせ」を支えていく、必要不可欠な仕事。保育現場では、保育士や子育て支援員など、さまざまな職員が連携し、チーム一体となって保育を行っています。

今回は、社会福祉法人熊野会くまの森こども園 川根 紀美代園長にお話を伺いました。



川根園長

はたなか
畑中先生

たのおか
田ノ岡副園長

子育て支援員から
保育士になった畑中先生



保育には、保育士資格を持つ職員だけでなく、子育て支援員をはじめ、さまざまな職員が日々関わっています。子育て支援員は、保育士の業務をサポートする立場ではありますが、「こどもと関わりたい！」という思いをもつ職員がたくさんいます。くまの森こども園では、そういった熱意を大切にし、やりがいをもって働くことができるように、3つのことを大切にしています。

1つ目は、相談しやすい環境づくりです。小さな気付きでも保育士に気軽に相談してもらい、それを保育に取り入れることで、子育て支援員にはチームの一員であるとの意識が生まれます。

2つ目は、保育士が指示をだすときは、理由を説明するようにしています。理由を理解することで、その後に同じような

場面に遭遇したときに、自ら考えて保育士に提案できるようにするなど、子育て支援員の主体性を育むこととなります。

3つ目は、相手の想いや行動に「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えることです。言葉にして伝えることで、子育て支援員は自分が役に立っていると実感することができま。

実際に、子育て支援員として働いていた職員は、「気軽に相談できたとし、それが保育に役立った時はすごくうれしかったです！」と言ってくれています。

これからも、職員一人ひとりからの「この仕事をしていてよかった」と思ってもらえるような保育を大切にしていきたいと考えています。



日々の保育について、話し合う先生たち



▲本事例の詳細は、ポータルサイト「わかやま保育のひろば」をご覧ください。



令和7年度 赤い羽根共同募金の結果のご報告

令和7年度赤い羽根共同募金に、1億2,119万円の募金が寄せられました。
皆様からの募金は、令和8年度に実施する県内の福祉事業や災害支援の財源として活用させていただきます。

- 赤い羽根共同募金 令和8年度の助成先
- 民間福祉施設 1,322万円
- 特定非営利活動法人 137万円
- 福祉活動団体 485万円
- 社会福祉協議会 7,679万円
- テーマ型募金活動団体 176万円
- 災害等準備金 355万円



赤い羽根共同募金

いただいた募金は、福祉車両の購入や高齢者の見守り活動、福祉教育、こども食堂への支援など、身の周りの身近な福祉活動に充てられます。また災害時には、被災地支援にも活用されます。
令和8年度も皆様のご支援ご協力をよろしく願っています。

過去の活用事例は、ウェブサイト「赤い羽根 データベース はねっと」
<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>に掲載しています。

赤い羽根 わかやま



お問い合わせ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

メール info@akaihane-wakayama.or.jp

HP <https://www.akaihane-wakayama.or.jp/>



病院から受け取った薬をお届けしています

みんながみんなを支え合う地域に

ボランティアグループすさみTMS(ティーエムエス)では、“**た**の**しい** **ま**ちに **し**ょうら”を合言葉にちょっとした困りごとを住民同士で助け合う活動を行っています。今回は、すさみTMS事務局で町社協福祉活動専門員の田中大介さんにお話を伺いました。

社会福祉法人
すさみ町社会福祉協議会
住所：西牟婁郡すさみ町周参見4133
Tel：0739-55-4104

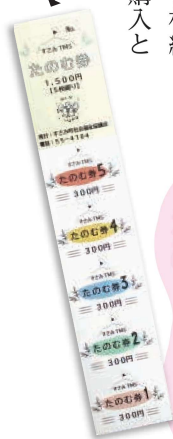
おたがいさまでちょっと困ったなを解決できる仕組みを

自然豊かなすさみ町では、少子高齢化が進み、現在町民の約2人に1人が高齢者となっていることから、困りごとを抱える方がいるのではないかと考えました。そこで、日々の生活で生まれるちょっとした困りごとをおたがいさまの活動で解決できる仕組みを作ろうと生活支援体制整備事業※の一環として令和5年にすさみTMSを立ち上げました。

※生活支援体制整備事業…いくつになっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、地域の方も一緒になって支え合う地域づくりを推進することを目的に実施。

ちょっと困ったなに駆けつける

すさみTMSは、「おしゃべりしたいな」や「薬を取りに行ってもらいたいな」などのちょっとした困りごとの声に寄り添う活動をしています。主なお手伝いのメニューには、ゴミ出し、薬のお届け、庭の草ひき、買い物(生鮮食品等を除く)等があります。30分300円のチケット制で、事前に5枚綴りのチケット「たのむ券」の購入と手伝いの予約をすれば



町内のどなたでも利用できます。当初は無料でしたが、「ただでは頼みづらい」との声から有料に変更しました。

活動開始から3年目となった現在、お手伝いをするメンバーは立上げ当初の15名から77名に増え、年齢層も20〜80代と広がってきています。

地域の居場所をみんなで作る

3月に開催したイベントで地域の方々に「どんなまちになったらいいか」をアンケートしたところ、ゆっくり過ごせる、気軽に集える居場所を求める声が多くありました。この結果を受けて、すさみTMSでは今後、地域で交流できる憩いの場づくりに楽しみながら取り組みたいと考えています。みんなでたのしいまちにしようら!

取材を終えて

なぜこの仕組みが広がり続けているのか。できる人ができるときにできることをする。この負担感のない緩やかなつながりと助けあい、そして何より田中さんの人柄だと感じました。

出前講座・巡回訪問のご案内

県内2会場で

「福祉・介護・保育の就職フェア」を開催します

県福祉サービス運営適正化委員会では、各事業所で苦情解決の仕組みが整備されるよう、出前講座や巡回訪問を実施しています。

出前講座

県内の福祉サービス事業所が実施する研修(職員研修・第三者委員研修等)に委員会事務局から職員が出向き、苦情解決に関するテーマについての説明や意見交換を行います。テーマは次の中からお選びいただけます。

1 苦情解決体制の整備とその活用

苦情解決の仕組みや第三者委員の役割、実際の苦情事例などを共有し事業所における苦情対応の必要性や体制づくりについて一緒に考えます。

2 苦情解決の仕組みと心がまえ

職員の皆さまに苦情解決の仕組みや苦情への向き合い方を理解していただき、日々の支援に生かせるよう、福祉サービスの質の向上を目指します。

3 苦情解決体制と第三者委員

事業所の苦情解決体制における第三者委員の意義や役割について、皆さまの意見を伺いながら、より良い体制づくりを共に検討します。

巡回訪問

県内の福祉サービス事業所を訪問し、経営者や苦情解決責任者の皆さまと意見交換などを行いながら、苦情解決体制の整備や苦情への適切な対応方法について一緒に検討します。

申込方法

まず、ご希望の日時をお聞かせください。申込は、原則として2か月前までをお願いします。

【お問合せ先】

県福祉サービス運営適正化委員会
TEL073-435-5215 FAX073-435-5584
e-mail:kujou@wakayamakenshakyō.or.jp

和歌山市

第1回 福祉・介護・保育の就職フェアわかやま

会場 和歌山ビッグ愛1階 大ホール
(和歌山市手平2-1-2)

日時 7月7日(火) 13:00~16:00(受付12:45~)

【お問合せ先】

県福祉人材センター ハートワーク(県社協内)
TEL073-435-5211 FAX073-435-5209

田辺市

第1回 福祉・介護・保育のしごとフェア

会場 ガーデンホテルハナヨ ハナヨアリーナ
(田辺市文里2-36-40)

日時 8月7日(金) 13:00~15:00(受付12:30~)

【お問合せ先】

紀南福祉人材バンク(田辺市社協内)
TEL0739-26-4918 FAX0739-26-2928

参加法人ごとにわかれ、求人担当者と求職者が個別に面談できます。

しせつの損害補償

令和8年度版

「しせつの損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。従来の「しせつの損害補償(施設単位加入)」と「法人包括プラン(法人包括加入)」のいずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW

「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。(社会福祉協議会を除く)



ポイント1 安心

福祉施設(事業)の明細要らずで、全ての福祉施設・事業を賠償事故からまとめて補償

ポイント2 便利

期中で新たに始めた福祉施設(事業)も手続き不要で自動補償

ポイント3 簡単

契約時は全ての入所型・通所型施設の合計定員数の申告のみ(保育所は別途加入)

しせつの損害補償 (従来の加入方式)

従来のしせつの損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設(自治体)、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「しせつの損害補償(従来の加入方式)」ともプラン1~4は、共通内容です。

プラン1 施設業務の補償

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



～味は8種類!期間限定味も楽しんで～
ポレポレはうす パンダ焼き

就労継続支援B型作業所「ポレポレはうす」では、メンバー1人ひとりの心のゆとりと笑顔を大切にしながら、さまざまな商品づくりに取り組んでいます。

今回ご紹介するのは、パンダの形がかわいい人形焼きの「パンダ焼き」です。つぶあんやとちおとめいちごなど、通年で楽しめる7種類の味に加え、季節限定の味もご用意しています(各150円)。チョコレートとカスタードには日持ちするタイプ(各200円)もあり、手土産にもぴったりです。

生地作りから焼き上げ、余分な生地のカット、梱包に至るまで、メンバーが一つひとつ丁寧に手作りにしています。6月の限定味は「メロン」です。ぜひ一度ご賞味ください。

「ポレポレはうす」の商品は店舗をはじめ、各種イベントでも販売しており、電話でのご予約も承っております。日持ちするタイプは全国配送も可能ですので、ご希望の方はお気軽にお問合せください。



就労継続支援B型作業所「ポレポレはうす」
住所 和歌山市葵町6-11
TEL 073-435-3735

募集中

令和8年度ふれあい作品展 出品作品を募集します

老人福祉施設及び介護保険施設等を利用する高齢者が作成した作品を展示する「ふれあい作品展」を開催いたします。

出品者資格

県内の老人福祉施設や介護保険施設等の利用者の方々です。
申込者は県内老人福祉施設及び介護保険施設等の設置法人となります。

会場

和歌山ビッグ愛 1階『展示ホール』

出品料

無料

申込期限

8月7日(金)必着
※電子メールまたはFAXで申込書を本会までご提出ください。

開催期間

10月2日(金)～10月6日(火)
10時～17時
ただし、10月2日は13時から開催します。

※出品上の注意や作品の搬入・搬出方法等はホームページにてご確認ください。

【お問合せ・申込先】 県社協 地域支援部 健康生きがい班 TEL073-435-5214

申込受付中

福祉人材キャリア形成支援研修

研修名	開催日時	会場	受講申込期限
コーチング+(プラス)研修	7月 1日(水) 10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	6月10日(水)
介護支援専門員試験対策勉強会Ⅰ	7月 9日(木)	和歌山ビッグ愛 オンライン(Zoom) (併用で開催)	6月18日(木)
介護支援専門員試験対策勉強会Ⅱ	7月23日(木) いずれも 10:25～16:00		
介護支援専門員試験対策勉強会Ⅲ	7月31日(金)		
アンガーマネジメント研修【紀北編】	8月 3日(月) いずれも	和歌山ビッグ愛 ビッグ・ユウ(田辺市)	7月13日(月)
アンガーマネジメント研修【紀南編】	8月 4日(火) 10:25～15:30		
アサーティブコミュニケーション研修【紀北編】	8月 6日(木) いずれも	和歌山ビッグ愛 田辺スポーツパーク(田辺市)	7月13日(月)
アサーティブコミュニケーション研修【紀南編】	8月 7日(金) 10:25～15:30		
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【管理職員編】	9月15日(火) 9:55～17:10 9月16日(水) 9:25～16:40	和歌山ビッグ愛	7月15日(水)

※研修の受講には、受講料がかかります。 ※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。
※定員(先着)になり次第締め切ります。 ※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。
※詳細は県社協ホームページをご覧ください。直接お問合せください。

【お問合せ先】 県福祉人材センター ハートワーク(県社協内) TEL073-435-5210



読者アンケートはこちらから。読者の皆さまの声をお聞かせください!

この冊子は、環境に優しい植物油インキで印刷しています。

